

第2部 推進のための具体的な取組

第1章 子どもが読書に親しむための推進体制の整備・充実

「読み聞かせのまち あげお」の実現に向け、上尾市子どもの読書活動支援センターがコーディネーターとなって、家庭や地域、学校、図書館の連携・協力を進め、子どもの読書活動の推進体制を整備する

1 子どもの読書活動支援センターの役割

(1) 家庭・地域・学校と図書館の連携

○家庭・地域・学校と図書館の連携がスムーズに進むように、コーディネートを行う

<具体的な取組>

- 子供の本や読書活動について調査・研究を行う
- 家庭・地域・学校の本や読書活動に関するニーズを収集し、図書館の児童サービスの向上につなげる
- 子供の本に関するボランティアの紹介とそれを必要とする団体などの橋渡しをする

(2) 家庭への支援

○子供や子供を取り巻く大人たちに読書の楽しさを伝える

<具体的な取組>

- 子育て中の保護者に対する講座、子供の本に関する講座を開催する
- 図書館の利用を促進
- 子供の読書相談
- 「おやこでえほんサロン」の開催

(3) 地域への支援

○読み聞かせボランティア、家庭児童文庫や子どもの読書活動推進団体を支援し連携する

<具体的な取組>

- 読み聞かせボランティアの養成や資質向上のための講座を開催する
- 読み聞かせボランティアへの本に関するアドバイスを行う
- 家庭児童文庫や子どもの読書活動推進団体への支援を行う

(4) 学校への支援

○学校や学校図書館の充実を図り、朝読書や学校の授業で読み聞かせや本の紹介を行う

<具体的な取組>

- 「あっぱいぶつくるセット本」事業の円滑な運営を行う
- アッピースマイル学校図書館支援員研修会への講師の派遣や助言を行う
- 読み聞かせボランティア・学校応援団の研修会へ講師を派遣、読書相談
- 学校に出向いての読書イベントを開催する

(5) 読書習慣の形成に向けて発達段階ごとの効果的な取組

○子供の読書習慣は家庭や学校での日常生活を通して形成されるため、子供に読書活動の機会の充実を図る

<具体的な取組>

- ブックリストやパンフレットを配布し、家庭での読み聞かせを促進させる
- 「えほん・あっぴいぶっくるセット本」「あっぴいぶっくるセット本」事業
- 読書相談
- 小学校での朝読書への支援、読み聞かせボランティアへの支援

2 子供の読書に関わる関係機関との連携

(1) 関係機関の情報交換・連携

○図書館、読書活動推進に関する関係機関と連携し、子どもの読書活動の推進を図る

<具体的な取組>

- ブックリストやパンフレットの配布、講座等における連携
- 子どもの読書活動推進計画の進捗状況を把握し、情報交換をする

第2章 図書館、家庭、地域、学校等における子どもへの、読書に親しむ機会の提供と読書環境の整備・充実

上尾のすべての子供を本好きにするために、図書館、家庭、地域、学校が力をあわせて、子供の読書環境の整備につとめ、「読み聞かせのまち あげお」をつくる

1 図書館における取組

(1) 図書館の役割

公共図書館の主な役割

- ①子どもに対するサービスを充実させるために、必要なスペースを確保すること
- ②子ども・青少年用図書を収集・提供すること
- ③子ども・青少年の読書活動を推進のために読書相談や読み聞かせなどを実施すること
- ④情報通信機器の整備などによる新たな図書館サービスの提供について検討すること
- ⑤学校などの教育施設との連携の強化に努めること

子どもの読書活動支援センターと図書館児童担当が中心となって、これらの役割を担う

(2) 資料の充実

- 利用者の要望や児童向け書籍の出版状況を把握して、子供が感性を磨き、表現力や想像力を高め、魅力ある資料をバランスよく収集する
- 子供の調べ学習や読書案内に的確に対応できるよう資料収集する

<具体的な取組>

- 児童担当が本を読み、子供の本の選書・収集を行う
- 基本図書やおすすめの本は、多くの子供たちが借りられるように複本を揃えられるよう計画的に買い換えをする
- 調べ学習や教科関連図書を収集し、子供の調べ学習に役立つ蔵書に努める
- 電子書籍の活用

(2) 年代別サービス

- 子供の発達段階や読書力にあった、興味・関心を呼ぶ本をバランスよく収集し、魅力ある書架づくりをする
- 読書習慣の形成に向けて発達段階ごとの効果的な取組を行う

<具体的な取組>

- 乳幼児向けサービスの向上
「ブックスタート事業」「あかちゃんおはなし会の開催」
- 幼児・小学生向けのサービスの向上
「えほんのじかん」「おはなし会」「ブックトーク」
- 青少年向けのサービスの向上
「ブックトーク」「ビブリオバトル」等、同じ世代同士のコミュニケーションを図れる事業の実施を検討する
- 同世代の子供同士で本の面白さを伝えたり、相手の読書傾向を知って読書への関心を高める取組を行う

(3) 読書活動に支援が必要な子供への支援

○図書利用にどのような障害を持つかを把握し、ニーズに対応した適切な支援を行う

<具体的な取組>

- 障害のある子供へのサービス 必要とする図書資料の収集
- 多文化、多言語サービス 外国語の図書資料などの収集
- 電子書籍の活用

2 家庭における取組

(1) 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進

○保護者が家庭での読み聞かせや読書活動の意義について理解し、子供と一緒に本を読んだりするなど子供が本と出会うきっかけを作るよう、保護者の理解を深める取組をする

<具体的な取組>

- 子供向け・保護者向けの講座で保護者と子供がともに本に親しめるように情報を発信する
- 家庭の読書習慣の理解促進については、乳幼児・小学生を対象にしているものが多いため、その後引き続き啓発に努める

(2) 家庭での読書活動への支援

- 優しくたくさん語りかけ、一緒に絵本やわらべうたを楽しむ
- 多くの絵本を読み聞かせる
- 大人も読書に積極的に親しむ姿を見せる

<具体的な取組>

- 4カ月健康診査の待ち時間を利用し読み聞かせと絵本とブックリストをプレゼントをする「ブックスタート事業」をきっかけに、家庭での読み聞かせの習慣作りを図る
- 「あかちゃんおはなし会」「えほんのじかん」の実施
- 小学1年生に読書パスポートの配布と読み聞かせをする「セカンドブックスタート事業」をきっかけに家庭においても読書活動の推進を図る
- 中学生・高校生について大人が読書に積極的に親しむ姿を見せる

3 地域における取組

(1) 図書館・子育て支援センター・児童館・放課後児童クラブ等との連携

- 乳幼児から小学生を対象におはなし会を行う
- 子供が読書に親しむ環境をつくる

<具体的な取組>

- 青少年育成推進員や読み聞かせ団体などと協力し、読み聞かせやおはなし会などの事業を行う
- 日々の生活や遊びの中に、読み聞かせの時間を設ける
- 図書館の団体貸出や図書のリサイクルなどを活用する
- 図書館事業「読書パスポート」「えほんのきろく」の協力をしてもらう

(2) 図書館・児童文庫・自治会・読み聞かせボランティア等との連携

- 図書館と連携や支援を行い、図書の実充を図る
- 子供たちと良い本を結びつける橋渡しとなる

<具体的な取組>

- 子どもの読書活動推進事業費の補助を行うほか、図書館の団体貸出・図書のリサイクルなどを活用し、さらなる図書の充実、活動の充実を図る
- 読み聞かせボランティアは、子どもの読書活動支援センター主催のステップアップ講座に参加するなどして日々研さんを重ね、資質向上に努める

4 学校における取組

(1) 学校の役割

- 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進を図る
- 学校図書館教育全体計画・年間指導計画の作成・充実を図る

<具体的な取組>

- 児童生徒の主体的、意欲的な読書活動の充実
- 学校図書館教育全体計画・年間指導計画の作成・内容の充実を図り、授業などで学校図書館の活用を位置づける

(2) 学校図書館の取組

- 「学校図書館図書標準」の早期達成をめざし、計画的に図書資料の整備、充実を進める
- 学校図書館の充実と読書活動を推進するため、支援員の増員や研修会を実施する

<具体的な取組>

- 司書教諭、アッピースマイル学校図書館支援員が中心となり、計画的に図書資料の整備、更新、充実を図る
- 学校図書室のスペース拡張の検討、書架の購入をする
- 司書教諭、アッピースマイル学校図書館支援員が中心となり、学校図書館の掲示や新聞の活用、新刊や季節の本の展示コーナーなどの環境の整備・充実を図る

(3) 読書活動の取組

- 読書習慣の形成、読書の機会を確保する
- 「子ども読書の日」に関する取組の充実・周知

<具体的な取組>

- 小・中学校での朝読書などの全校一斉読書の実施、友人同士で本を薦め合う「ブックトーク」「ビブリアバトル」等を推進する
- 「学校応援団」やボランティアによる「読みきかせ」や「おはなし会」の機会を増やす
- 司書教諭やアッピースマイル学校図書館支援員を中心に「子ども読書の日」の取組を充実するとともに、児童・保護者へ周知する

(4)図書館・学校との連携

- 小学校・中学校・高等学校の図書の充実を支援する
- 小学校・中学校における読みきかせの習慣化作りを図る
- 子供が本に親しむ環境を作る
- 保護者に対し読書の重要性の啓発を行う

<具体的な取組>

- 「あっぴいぶっくるセット本」を小・中学校を巡回させ、学校図書館の充実を図る
- 授業の単元にあわせた「調べ学習用セット」の団体貸出、学校の求めに応じて本を選んで学校へ配送する
- 市内の小中学生に配布する「読書パスポート」の活用の推進を図る
- 司書教諭や学校図書館支援員に講座や研修を行う
- 読み聞かせ学校応援団に対する読書相談や支援をする

(5)図書館・市立幼稚園・市立保育所との連携

- 幼稚園・保育所・子育て支援センターの図書の充実を支援する
- 幼稚園・保育所・子育て支援センターにおける読み聞かせの習慣化作りを支援する
- 子供が絵本に親しむ環境を作る
- 保護者に対する絵本の啓発を行う

<具体的な取組>

- 市立幼稚園・市立保育所・子育て支援センター内の蔵書冊数、内容の充実の支援をする
- 図書館の団体貸出・「えほんあっぴいぶっくるセット本」の巡回・図書のリサイクルを活用し、図書の充実を図る
- 日々の保育の中に絵本の読み聞かせやおはなしの時間を作り、本に触れる機会を増やす
- 図書館員やボランティアによるおはなし会や人形劇などを取り入れる
- 保護者への絵本の貸出や年齢に合わせた絵本の紹介を行う
- 懇談会などで乳幼児期の読み聞かせについての重要性について啓発を行う

第3章 子供の読書活動に関する啓発と情報提供の充実

あらゆる年代の子供たちに対して本や読書活動に関する情報を収集し、タイムリーに提供する。また、子供たちだけではなく、大人たちに子供の読書活動の大切さを理解し、関心を高めてもらうよう情報提供する。

1 情報提供の充実

(1)「子ども読書の日」の取組

○「子ども読書の日」には、子供が参加できるようなイベントを行い子どもの読書活動の啓発を行う

<具体的な取組>

○児童担当、子どもの読書活動支援センターが子供に読書のきっかけを与えたり、子供の読書活動を推進させるイベントを行う

(2)読みたい本を見つける機会を増やす取組

○子供と本を結び付けるため図書館がお薦めする図書の情報を発信する
○年代に応じたブックリストやパンフレット等を作成し、子育て関連施設などを通じて配布するとともに、図書館ホームページやSNSを活用し、図書館の利用促進と家庭での読書習慣の定着を図る

<具体的な取組>

○各種パンフレット「赤ちゃんといっしょに絵本をたのしもうーブックスタートあげおー」「このえほん たのしいよ!!」「よんでごらん」「おはなし会・えほんのじかん」「おはなし会・えほんのじかん市内一覧」「こどもしつだより」「おやこでえほんサロン」「Next Generation」など
○ブックリストの内容の見直しや新たな資料を加えるなど内容を更新する
○児童室のテーマによる資料展示、青少年コーナーの新刊案内

(3)市広報誌

○「図書館へようこそ」のページの中でさまざまな情報を発信することで、図書館を中心に展開される活動への認知度を上げる

<具体的な取組>

○「図書館へようこそ」のなかで紹介する子供対象のイベントの告知を魅力的なものにする
○「子どもの読書活動支援センター あっぴいぶっくる」のコーナーで子供対象のイベントやボランティア活動情報等を掲載する

(4)市民に身近な情報を収集し、タイムリーに発信する

○図書館ホームページやSNSを活用し情報提供の充実を図る

<具体的な取組>

○子供の視点に立った図書館ホームページの充実
○「読み聞かせのまち あげお 上尾市図書館」フェイスブックの運用
○「子どもの読書活動支援センター」ツイッターの運用